

奈良信用金庫の環境への取組みについて

【春日原始林保全プロジェクト】

当金庫では CSR 活動の一環として「春日山原始林」を未来永劫守り育てることを目的に、保全活動に取り組んでおります。世界遺産にも登録されている春日山原始林ですが、ナラ枯れや外来種の侵食等生態系への大きな影響がある様々な課題を抱えております。これらの課題を放置したままだと、200年後、照葉樹林である春日山原始林は消滅する危険があるといわれており、奈良県の貴重な財産を守るべく本取組みを行っております。

〈主な取組内容〉

① 広報

春日山原始林に関するサイトを立ち上げ、原始林の紹介、現状、活動内容などを掲載して、県民・市民へ情報発信を行っております。

② 保全事業への寄付

奈良公園観光地域活性化基金へ、「春日山原始林保全再生定期預金」の販売額の0.01%相当額の寄付を行っております。

平成29年9月には第6回目の定期預金取り扱いにより20万円を寄付し、累計寄付額は210万円となりました。また、「役職員一同」からも寄付を行い、この活動を通じてより多くの方に春日山原始林に興味を持っていただきたいと考えております。

皆様からご協力いただいた寄付金は特別天然記念物であり、貴重な照葉樹林で世界遺産「古都奈良の文化財」の構成資産である春日山原始林を未来世代へ守り育てることに寄与することを目的とした事業に使われております。



【郡山城跡桜保存会清掃活動への参加】

当金庫の本店がある奈良県大和郡山市には日本桜の名所100選に選ばれている郡山城跡の桜の名所があります。現在約1000本の桜の木があり、例年見頃となる3月末から4月初旬には「大和郡山お城まつり」が開催され県内外から多くの人が集まっております。

年2回開催される桜保存会の清掃活動には毎回100名程度の役職員が参加する金庫の一大行事となっております。